令和5年度

事　業　報　告　書

自　　令和5年4月 1日

至　　令和6年3月31日

高松市錦町一丁目22番23号

学校法人　穴吹学園

令和5年度　事業報告書

1．法人の概要

（1）基本情報

法人名	学校法人　穴吹学園
住　所	香川県高松市錦町一丁目22番23号
電　話	（087）823－2266
ＦＡＸ	（087）823－4888
Ｈ　Ｐ	https://www.anabuki.ac.jp/

（2）建学の精神

地域の学生を地域で育て、高い専門性と豊かな人間性を育み、地域から信頼され、貢献できる人材を育成する。

（3）本学園の沿革

昭和60年 4月(1985)	●四国情報ビジネス学院を開校
昭和61年 4月(1986)	●四国情報ビジネス学院が香川県知事より専修学校として認可され、穴吹情報ビジネス専門学校と校名を変更
平成 3年 4月(1991)	●学校法人穴吹学園（高松）設立
平成 3年10月(1991)	●穴吹学園日本語学校が財団法人日本語教育振興協会から認定を受ける
平成 4年 4月(1992)	●穴吹情報ビジネス専門学校を、穴吹情報専門学校と校名を変更
	●専門学校穴吹カレッジオブビジネス・専門学校穴吹カレッジオブデザイン・穴吹学園日本語学校を開校
	●社会人対象穴吹カレッジキャリアアップスクールを開講
平成11年 3月(1999)	●サポート校高松高等学院設立
平成11年 9月(1999)	●TAC高松校開校
平成14年 4月(2002)	●専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ・専門学校穴吹工科カレッジ・専門学校穴吹ビューティカレッジを開校
	●穴吹情報専門学校を、専門学校穴吹コンピュータカレッジと校名を変更
	●専門学校穴吹カレッジオブビジネスを、専門学校穴吹ビジネスカレッジと校名を変更
	●専門学校穴吹カレッジオブデザインを、専門学校穴吹デザインカレッジと校名を変更
平成17年 4月(2005)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを開校
平成18年 4月(2006)	●専門学校穴吹動物看護カレッジを開校
	●高松高等学院が、香川県教育委員会より技能教育施設として指定を受ける
平成19年 4月(2007)	●専門学校穴吹医療カレッジを開校
平成20年 4月(2008)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを、専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジと校名を変更
平成24年 4月(2012)	●専門学校穴吹医療カレッジを、穴吹医療大学校と校名を変更
平成29年 7月(2017)	●あなかれほいくえん高松開園（高松）
令和 3年 4月(2021)	●せとうち観光専門職短期大学を開学
	●穴吹学園高等学校を開校

（4）設置する学校・課程・学科等

学 校 名	開学年月	学科	摘 要
せとうち観光専門職短期大学	令和3年4月	観光振興学科（3年制）	

＊印は職業実践専門課程として認定された学科である。

学 校 名	開校年月	課程・学科等	摘 要
専門学校穴吹ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｶﾚｯｼﾞ	昭和60年4月	工業専門課程 ＊情報ｼｽﾃﾑ学科（3年制） ＊ｹﾞｰﾑｸﾘｴｰﾀｰ学科（3年制） ＊ﾈｯﾄﾜｰｸｾｷｭﾘﾃｨ学科（2年制） ＊情報ﾋﾞｼﾞﾈｽ学科（2年制） AIテクノロジー学科(3年制) 国際ITｴﾝｼﾞﾆｱ学科（3年制/2年制）	
専門学校穴吹ﾋﾞｼﾞﾈｽｶﾚｯｼﾞ	平成4年4月	商業実務専門課程 ＊企業ﾋﾞｼﾞﾈｽ学科（2年制） ﾋﾞｼﾞﾈｽ速修学科（1年制） 国際ﾋﾞｼﾞﾈｽ学科（3年制/＊2年制） 国際ﾋﾞｼﾞﾈｽﾍﾞｰｼｯｸ学科（1年制） 文化教養専門課程 公務員ﾋﾞｼﾞﾈｽ学科（2年制） 公務員学科（1年制） ＊外語ビジネス学科（2年制） 日本語学科（1年/1.5年/2年制）	
専門学校穴吹ﾃﾞｻﾞｲﾝｶﾚｯｼﾞ	平成4年4月	工業専門課程 ＊ﾄｰﾀﾙｲﾝﾃﾘｱ学科（2年制） ｹﾞｰﾑｸﾘｴｲﾀｰ（3年制） 文化教養専門課程 ＊ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ学科（2年制） ＊ﾏﾝｶﾞ・ｺﾐｯｸｲﾗｽﾄ学科（2年制） ﾈｯﾄ動画ｸﾘｴｲﾀｰ学科（2年制）	
専門学校穴吹ﾋﾞｭｰﾃｨｶﾚｯｼﾞ 厚労省指定美容師養成施設	平成14年4月	衛生専門課程 美容学科（2年制） 文化教養専門課程 ＊ﾋﾞｭｰﾃｨｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ学科（2年制） ＊ﾄｰﾀﾙｴｽﾃﾃｨｯｸ学科（2年制） ﾌﾞﾗｲﾀﾞﾙ学科（2年制） 通信課程 美容学科（3年制） 通信理容修得者課程 美容学科（1.5年制）	
専門学校穴吹工科ｶﾚｯｼﾞ 国交省指定自動車整備士一種養成施設	平成14年4月	工業専門課程 ＊自動車整備学科（2年制） ＊自動車整備学科（3年制）	
専門学校穴吹ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝｶﾚｯｼﾞ 厚労省指定理学療法士養成施設 厚労省指定作業療法士養成施設	平成14年4月	医療専門課程 ＊理学療法学科（3年制） ＊作業療法学科（3年制）	
専門学校穴吹ﾊﾟﾃｨｼｴ福祉ｶﾚｯｼﾞ 厚労省指定 介護福祉士養成施設 保育士養成施設 製菓衛生師養成施設 社会福祉士一般・短期養成施設 精神保健福祉士一般・短期養成施設 介護福祉士実務者養成施設	平成17年4月	教育・社会福祉専門課程 ＊介護福祉学科（2年制） こども保育学科（2年制） 衛生専門課程 ＊ﾊﾟﾃｨｼｴ・ﾍﾞｰｶﾘｰ学科（2年制） 通信課程 社会福祉学科 精神保健福祉学科 介護福祉士実務者養成施設	
専門学校穴吹動物看護ｶﾚｯｼﾞ 香川県指定愛玩動物看護師養成所	平成18年4月	文化教養専門課程 ＊動物看護総合学科（3年制） ＊動物健康管理学科（2年制）	
穴吹医療大学校 厚労省指定看護師養成所 厚労省指定歯科衛生士養成所	平成19年4月	医療専門課程 ＊看護学科（4年制） ＊歯科衛生学科（3年制） 商業実務専門課程 ＊医療事務・ﾄﾞｸﾀｰ秘書学科（2年制） 診療情報管理士専攻学科(1年制) 通信課程 看護学科（2年制）	

学 校 名	開校年月	課程・学科等	摘 要
穴吹学園高等学校	令和3年4月	普通科 通信制	

(5)各学校の学生数の状況

■専門職短期大学(5月1日現在)

学 校 名	令和5年度				令和6年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
せとうち観光専門職短期大学	80	20	240	46	40	32	200	64

■専門学校／昼間課程(5月1日現在)

学 校 名	令和5年度				令和6年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	85	65	245	167	85	76	225	165
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	332	134	610	378	332	221	585	362
専門学校穴吹デザインカレッジ	115	70	230	199	115	71	250	166
専門学校穴吹ビューティカレッジ	90	104	180	197	95	109	185	207
専門学校穴吹工科カレッジ	75	31	200	100	75	70	200	107
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	80	41	260	152	80	30	240	129
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	130	106	260	195	130	77	260	185
専門学校穴吹動物看護カレッジ	60	63	150	151	60	66	150	149
穴吹医療大学校	160	69	510	277	130	32	480	197
合計	1,127	683	2,645	1,816	1,102	752	2,575	1,667

■専門学校／通信課程(5月1日現在)

学 校 名	令和5年度		令和6年度	
	収容定員	在校生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹ビューティカレッジ	105	75	105	62
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	480	285	480	255
穴吹医療大学校	600	642	600	530
合計	1,185	1,002	1,185	847

■通信制高等学校

穴吹学園高等学校(5月1日現在)

年次	令和5年度	令和6年度
1年次	37	43
2年次	36	43
3年次	37	65
合計	110	151

(6)収容定員充足率

毎年度5月1日現在

学 校 名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
せとうち観光専門職短期大学		20%	16%	19%	32%

学 校 名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	64%	73%	71%	68%	73%
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	65%	53%	60%	62%	62%
専門学校穴吹デザインカレッジ	81%	90%	112%	87%	66%
専門学校穴吹ビューティカレッジ	85%	96%	103%	109%	112%
専門学校穴吹工科カレッジ	80%	90%	71%	50%	54%
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	67%	62%	61%	58%	54%
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	68%	76%	69%	75%	71%
専門学校穴吹動物看護カレッジ	79%	87%	90%	101%	99%
穴吹医療大学校	76%	69%	61%	54%	41%

学 校 名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
穴吹学園高等学校	45%	26%	35%	46%	63%

令和2年度は高松高等学院

（7）役員の概要

令和6年5月27日現在　　定員数（理事7名，監事2名）

区　分	業務執行	氏　　名	選任区分（条項）	任　　期	常勤非常勤	主な現職等
理事長	○	穴吹　忠嗣	学識経験者（第6条第1項第3号）	令和5年5月から令和7年5月まで	常勤	平成22年5月理事長就任 学校法人穴吹学園 理事長
副理事長	○	池田　優佳	校長（第6条第1項第1号）	令和4年5月から	常勤	平成22年5月副理事長就任 穴吹医療大学校校長
専務理事	○	大平　康喜	評議員（第6条第1項第2号）	令和5年5月から令和7年5月まで	常勤	令和2年9月専務理事就任 学校法人穴吹学園 本部長
理事	○	安村　克己	学長（第6条第1項第1号）	令和6年4月から	常勤	令和6年4月理事就任 せとうち観光専門職短期大学学長
理事	○	加藤　猛	評議員（第6条第1項第2号）	令和5年5月から令和7年5月まで	常勤	令和4年5月理事就任 専門学校統括副校長
理事		堀井　茂	評議員（第6条第1項第2号）	令和5年5月から令和7年5月まで	非常勤	平成30年5月理事就任 弁護士
理事		竹﨑　克彦	学識経験者（第6条第1項第3号）	令和5年5月から令和7年5月まで	非常勤	令和元年5月理事就任 元銀行頭取・元商工会議所 会頭
監事		砂原　英二	（第7条）	令和5年5月から令和7年5月まで	非常勤	平成23年5月就任 (公財)砂原児童基金理事長
監事		勝丸　千晶	（第7条）	令和5年5月から令和7年5月まで	非常勤	平成30年5月就任 公認会計士

上記役員は、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団の役員賠償責任保険に加入している。

（8）評議員の概要

令和6年5月27日現在　　定員数（評議員15名）

選任区分（条項）	氏　　名	任　　期	主な現職等
職員（第24条第1項第1号）	池田　優佳	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 穴吹医療大学校校長
	大平　康喜	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 学園本部 本部長
	加藤　猛	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 専門学校統括副校長
	亀本　浩史	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 本部国際部部長
	西岡　巧	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 法人事務局局長　穴吹パティシエ福祉カレッジ教務部長
	原田　栄二	R5年5月～R7年5月	せとうち観光専門職短期大学 事務局局長
卒業生（第24条第1項第2号）	佐竹　新市	R5年5月～R7年5月	(学)龍馬学園　理事長
	中本　和彦	R5年5月～R7年5月	ウェブシステムテクノロジー株式会社　取締役副社長
	池上　真理子	R5年5月～R7年5月	(財)三宅医学研究所
	喜田　康生	R5年5月～R7年5月	あなぶきヘルスケア㈱病院・介護ナビ事業部部長
学識経験者（第24条第1項第3号）	穴吹　忠嗣	R5年5月～R7年5月	穴吹興産㈱ 代表取締役社長
	穴吹　忠裕	R5年5月～R7年5月	医療法人ウェルネスサポート 理事
	幸田　久	R5年5月～R7年5月	税理士・元税務署 署長
	平木　享	R5年5月～R7年5月	香川県議会議員
	堀井　茂	R5年5月～R7年5月	弁護士

（9）教職員の概要　令和6年5月1日現在　（単位：人）

学 校 名	教員		職員		合計	平均年齢
	本務	兼務	本務	兼務		
せとうち観光専門職短期大学	15	20	9	0	44	50.2歳
小計	15	20	9	0	44	50.2歳
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	7	13	5	1	26	49.1歳
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	21	38	11	1	71	49.2歳
専門学校穴吹デザインカレッジ	10	24	4	1	39	49.3歳
専門学校穴吹ビューティカレッジ	9	19	6	1	35	43.1歳
専門学校穴吹工科カレッジ	6	1	6	1	14	45.7歳
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	15	14	2	1	32	49.7歳
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	16	42	7	1	66	48.5歳
専門学校穴吹動物看護カレッジ	11	8	4	1	24	41.7歳
穴吹医療大学校	28	74	7	1	110	53.3歳
小計	123	233	52	9	417	49.5歳
穴吹学園高等学校	11	12	4	0	27	53.4歳
小計	11	12	4	0	27	53.4歳
合計	149	265	65	9	488	49.6歳

※兼務職員は校医を含む。

（1）事業の概要

令和5年度は、新型コロナウイルスの影響がほぼなくなり、多くの面で日常生活がコロナ禍以前に戻ってきた1年となりました。多くの行事・イベントや実習など制約なく対面で行われる環境となる一方で、コロナ禍で急速に進んだDXへの対応をより充実させるためにICTを活用し、効率的な学校運営と充実した教育内容を実現できるよう取り組んで参りました。

せとうち観光専門職短期大学では、令和6年3月に第１期生12名が卒業しました。主な就職先としては、ホテルニュー・オータニ大阪、グランドプリンスホテル大阪ベイ、福岡空港、伊予鉄道、JR四国ホテルクレメント高松等であり、4月から県内外の観光施設で活躍しております。また、令和5年度は土庄町と小豆島との3者連携、㈱レモリフ（トヨタカローラ香川）と連携、㈱アミューズ（大手芸能事務所）と穴吹エンタープライズとの3者連携などの産学官連携協定を締結しました。令和6年度は、この産学官連携協定による事業を実践し地域での存在感を高めるとともに、新たな産学官連携協定先も模索していきます。

専門学校部門では日本語学科を合わせて752名、通信課程を含めた全体では1,130名を迎え入れることができました。また、卒業年次生就職状況は、求職者598名の内、598名が内定（業界内定率94.6%、香川県就職率65.1%）いたしました。文部科学省による専修学校専門課程における「職業実践専門課程」について、高松9校24学科が認定・告示を受け、引き続きその内容に沿った授業を進めており、ホームページに学校評価を公開しています。また、文部科学省「高専接続改革」として、地元の高等学校と連携し総合的な探究の時間とキャリア教育を通して、将来地元で活躍ができる人材を育成することを目的とした事業をスタートさせ、令和8年度まで引き続き取り組みをすすめていきます。

完成年度を迎えた穴吹学園高等学校の生徒募集については、入学生69名、生徒総数151名となり、開校年度の生徒数63名から2倍以上の生徒数を達成することができました。また、県外拠点開設に向け準備を進め、令和6年4月に徳島学習センターを開設いたしました。今後とも専門学校をはじめグループ全体の連携により、一層の教育の充実を図るとともに、福山・広島における拠点開設に向け準備を進めてまいります。

留学生については令和4年度にコロナによる海外との出入国規制が緩和され、日本留学を待ちわびていた多くの学生達が入国、入学しました。令和5年度も引き続き多くの留学生が入国し、日本全体でみるとコロナ前の水準を超えました。世界的な人材獲得競争が激化する中、日本政府も2033年までに留学生を40万人受け入れるという目標を打ち立てました。地域社会のニーズに応え、そして、留学生の母国にも貢献できるよう、教育機関としての役割を果たしてまいります。

グループ内には「保育園」「高等学校」「専門学校」「専門職短大」「社会人教育」「通信教育」の幅広い機能を備える学校群となり、そのような環境の中で本学園の将来のあるべき姿を目指し、中期的な観点から法人経営、学校運営の方向性と中期目標及びそれを達成する為の施策を示すため令和3年度からの5年間の中期計画における第4年度目に向け、今後はこれらひとつひとつを充実させるとともに相互に連携し地域の発展に貢献できる学校を目指します。

３つのポリシー(AP/入学者の受入れ方針・CP/教育課程編成、実施の方針・DP/目指す人材像)については、各校、各学科で策定し、ホームページに公開しています。

（2）中期計画(令和3年度策定)

＜学校法人＞
・グループ内の学校群が相互に連携することで、地域社会から期待され、地域の発展に貢献できる学校を目指す。
・魅力ある学科編成と教育の質を高めることで他校との差別化を一層進め競争力を高めていく。
・将来の設備投資等に備える為には更なる財務の充実を目指す。
・デジタル化推進の部署を新設する。

＜専門職短大部門＞
・経営の安定化に向け、アドミッション・ポリシーに基づき入学者選抜の改善を行う。
・入学定員の充足に教職協同で努め、戦略的な入試・広報計画を策定し実施する。
・学生が有意義な社会生活を創りだし、かつ地域創生事業に従事し社会に有為な人材となりうる教育を実践する。
・進路選択に関わる情報の把握と支援体制の充実により、就職率100%を達成する。

＜専門学校部門＞
・3つのポリシー(AP・CP・DP) についてPDCAサイクルを確立することで質の保証を確実なものとする。
・「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」の趣旨にのっとり、生徒の進路選択の支援を行う。
・デジタル広報へ段階的に転換し費用対効果分析を継続的に行い、データに基づいた戦略を立てる。
・地元就職率：85%以上、業界就職率：95%以上を目指し新たなカリキュラムや就活コンテンツを導入する。

＜高等学校部門＞
・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業により、新しい時代に求められる資質・能力を育成する。
・学園の総合力を活かし、専門学校と連携したコースを設ける。
・県内生が大半を占める週5日登校型を中心に募集を行い、開校後５年で生徒数１２０名を目指す。
・職業観・勤労観を育成し、生徒の将来の生き方の選択基準となる価値観の形成を図る。

３. 財務の概要

（1）決算の概要

①貸借対照表の状況

有形固定資産は、教育環境整備の設備投資を行い63百万円増加、除却および固定資産の減価償却費計上により1億69百万円減少、69億円となりました。その他の固定資産は、ソフトウエアの除却および長期貸付金回収により74百万円となりました。

流動資産は、現金預金が1億74百万円増加、未収入金が9百万円増加したことにより33億2千万円となり、資産の部合計は67百万円増加し、103億88百万円となりました。

固定負債は、借入金の計画的返済および退職給与引当金計上で91百万円減少の6億76百万円
流動負債は前受金が79百万円減少、未払金が16百万円増加の結果、5千万円減少し15億38百万円
負債の部合計は22億15百万円になりました。

基本金については、第1号基本金の適正な計上により111億66百万円となり、翌年度繰越収支差額は29億92百万円の支出超過となりました。

②収支計算書の状況

（ア）資金収支計算書

収入の部について、前年度繰越支払資金30億27百万円を除いた当年度収入は30億20百万円、主な項目は学生生徒等納付金収入25億71百万円です。寄付金1億39百万円、補助金2億7百万円と多額のご支援と補助を賜りました。また収益事業会計より2百万円の収入を受け入れました。

支出の部は、翌年度繰越支払資金32億百万円を除いた当年度支出は28億46百万円で、主な内訳は人件費支出14億59百万円、令和5年度教育研究費と管理経費において使用する勘定科目の見直しを行った結果、教育研究費支出7億93百万円、管理経費支出4億7千万円、借入返済支出7千2百万円
そして施設整備関係支出が61百万円です。

（イ）事業活動収支計算書

教育活動収支は、学生生徒等納付金25億71百万円、手数料2千9百万円、寄付金1億39百万円、経常費等補助金2億3百万円、付随事業収入等の1億23百万円等で教育活動収入計は30億9千万円となりました。

教育活動収入から人件費、教育研究費、管理経費等の教育活動支出28億79百万円を差し引いた
教育活動収支差額2億1千万円の収入超過となりました。なお、支出のうち1億71百万円は減価償却費によるものです。また徴収不能額等の中に、歯科衛生士奨学生制度における返済免除となった卒業生の貸付額を償還免除額として計上しております。

教育活動外収支は、教育活動外収入として収益事業会計から2百万円、教育活動外支出として借入金利息として4百万円、教育活動外収支差額は2百万円の支出超過となりました。

特別収支は、特別収入として現物寄付、施設設備補助金等により5百万円、特別支出として資産処分差額等により3百万円発生し特別収支差額は百万円の収入超過となりました。

以上により、基本金組入前当年度収支差額は2億1千万円の収入超過となり予算を上回る結果となりました。学校法人会計に準拠し基本金組入額37百万円を組入し、当年度収支差額は1億72百万円の収入超過となりました。翌年度繰越収支差額は29億92百万円の支出超過となりました。

（2）経年比較

①貸借対照表

（単位：円）

科　目	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
固定資産	7,050,679,938	7,049,267,186	7,136,531,257	7,182,074,035	7,067,975,596
流動資産	2,821,382,932	3,067,436,648	3,024,260,300	3,138,874,509	3,320,931,372
現金預金	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161	3,201,629,110
資産の部合計	9,872,062,870	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544	10,388,906,968
固定負債	992,181,000	935,527,000	826,207,000	768,192,000	676,947,900
流動負債	1,700,685,883	1,807,995,443	1,663,881,698	1,589,427,853	1,538,428,899
外部負債(借入金、未払金等)	868,412,962	827,866,839	667,821,492	603,981,903	547,903,578
前受金	1,425,685,368	1,415,118,271	1,378,336,208	1,305,639,694	1,226,630,740
負債の部合計	2,692,866,883	2,743,522,443	2,490,088,698	2,357,619,853	2,215,376,799
基本金	10,194,313,587	10,436,903,597	10,801,103,624	11,128,755,503	11,166,400,598
繰越収支差額	△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	△ 2,992,870,429
純資産の部合計	7,179,195,987	7,373,181,391	7,670,702,859	7,963,328,691	8,173,530,169
負債及び純資産の部合計	9,872,062,870	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544	10,388,906,968
運用資産余裕比率(年)	0.76	0.84	0.83	0.87	0.92
流動比率	165.9%	169.7%	181.8%	197.5%	215.9%
総負債比率	27.3%	27.1%	24.5%	22.8%	21.3%
前受金保有率	191.0%	209.1%	206.9%	231.8%	261.0%
基本金比率	93.5%	94.6%	95.5%	96.5%	97.1%

②収支計算書

(1)資金収支計算書

（単位：円）

科目（収入の部）	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
学生生徒等納付金収入	2,407,774,814	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077	2,571,568,076
手数料収入	29,085,270	29,378,250	27,908,895	27,252,734	29,150,444
寄付金収入	27,552,068	27,540,000	34,970,000	57,300,000	139,400,000
補助金収入	59,815,593	132,453,850	236,139,550	203,119,497	207,384,507
資産売却収入	1,090,000	0	18,500,000	0	0
付随事業・収益事業収入	136,912,302	119,595,886	92,833,544	139,762,111	125,815,497
受取利息・配当金収入	91,000	101,547	21,007	199,069	65,946
雑収入	22,803,856	17,139,380	9,670,439	30,526,547	22,819,459
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,415,080,368	1,415,118,271	1,378,336,208	1,291,642,694	1,214,333,740
その他の収入	65,706,856	123,042,253	97,059,556	165,480,424	110,877,203
資金収入調整勘定	△ 1,451,973,256	△ 1,512,199,569	△ 1,574,927,703	△ 1,460,453,394	△ 1,400,687,623
前年度繰越支払資金	2,654,563,899	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161
収入の部合計	5,368,502,770	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797	6,047,822,410
人件費支出	1,215,957,993	1,216,658,122	1,319,712,343	1,404,615,823	1,459,482,146
教育研究経費支出	514,508,270	561,218,054	579,938,047	624,100,644	793,578,843
管理経費支出	507,009,828	517,103,348	553,336,490	556,275,116	470,690,763
借入金等利息支出	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284
借入金等返済支出	116,392,000	116,492,000	116,392,000	79,992,000	72,992,000
施設関係支出	180,799,472	74,357,100	214,748,800	196,910,225	13,378,500
設備関係支出	47,775,559	67,283,205	49,638,961	25,952,252	47,918,867
資産運用支出	0	25,000,000	0	0	0
その他の支出	161,325,061	119,332,954	217,459,182	159,176,038	153,152,292
資金支出調整勘定	△ 110,500,626	△ 190,303,297	△ 140,503,117	△ 152,546,571	△ 169,223,395
翌年度繰越支払資金	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161	3,201,629,110
支出の部合計	5,368,502,770	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797	6,047,822,410

(2)事業活動収支計算書　　　　（単位：円）

科目			令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,407,774,814	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077	2,571,568,076
		手数料	29,085,270	29,378,250	27,908,895	27,252,734	29,150,444
		寄付金	27,673,244	27,864,000	36,684,200	57,300,000	139,400,000
		経常費等補助金	59,815,593	124,574,850	165,139,550	197,429,497	203,508,607
		付随事業収入	126,994,939	119,595,886	92,833,544	133,762,111	123,815,497
		雑収入	24,071,967	18,728,950	23,591,909	25,220,607	22,799,459
		教育活動収入計	2,675,415,827	2,719,782,848	2,836,316,619	3,060,404,026	3,090,242,083
	事業活動支出の部	人件費	1,238,503,993	1,276,496,122	1,301,400,343	1,421,869,823	1,441,230,046
		教育研究経費	683,256,881	720,393,239	748,499,595	785,024,192	951,430,918
		管理経費	516,047,314	524,963,876	564,477,270	564,231,697	482,174,997
		徴収不能額等	1,775,300	435,700	3,371,600	7,238,000	4,546,710
		教育活動支出計	2,439,583,488	2,522,288,937	2,617,748,808	2,778,363,712	2,879,382,671
	教育活動収支差額		235,832,339	197,493,911	218,567,811	282,040,314	210,859,412
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	91,000	101,547	21,007	199,069	65,946
		その他の教育活動外収入	9,917,363	0	0	6,000,000	2,000,000
		教育活動外収入計	10,008,363	101,547	21,007	6,199,069	2,065,946
	支出の部	借入金等利息	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284
	教育活動外収支差額		△ 1,641,367	△ 9,628,806	△ 6,597,690	1,647,960	△ 2,157,338
経常収支差額			234,190,972	187,865,105	211,970,121	283,688,274	208,702,074
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	5,702,675	0	0
		その他の特別収入	0	8,549,000	79,848,672	11,287,560	5,498,528
		特別収入計	0	8,549,000	85,551,347	11,287,560	5,498,528
	支出の部	資産処分差額	3	871,421	0	2	3,264,124
		その他の特別支出	0	1,557,280	0	2,350,000	735,000
		特別支出計	3	2,428,701	0	2,350,002	3,999,124
	特別収支差額		△ 3	6,120,299	85,551,347	8,937,558	1,499,404
基本金繰入前当年度収支差額			234,190,969	193,985,404	297,521,468	292,625,832	210,201,478
基本金繰入額合計			△ 342,144,727	△ 242,590,010	△ 364,200,027	△ 327,651,879	△ 37,645,095
当年度収支差額			△ 107,953,758	△ 48,604,606	△ 66,678,559	△ 35,026,047	172,556,383
前年度繰越収支差額			△ 2,907,163,842	△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812
基本金取崩額			0	0	0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	△ 2,992,870,429
(参考)							
事業活動収入計			2,685,424,190	2,728,433,395	2,921,888,973	3,077,890,655	3,097,806,557
事業活動支出計			2,451,233,221	2,534,447,991	2,624,367,505	2,785,264,823	2,887,605,079

人件費比率	46.1%	46.9%	45.9%	46.4%	46.6%
教育研究経費比率	25.4%	26.5%	26.4%	25.6%	30.8%
管理経費比率	19.2%	19.3%	19.9%	18.4%	15.6%
事業活動収支差額比率	8.7%	7.1%	10.2%	9.5%	6.8%
学生生徒等納付金比率	89.7%	88.2%	87.8%	85.4%	83.2%
経常収支差額比率	8.7%	6.9%	7.5%	9.3%	6.7%

（3）その他

①有価証券の状況

名称	期末残高	備考
(株)グローバルビジネス戦略研究所	3,000,000	

②借入金の状況

名称	期末残高	利率	返済期限
(株)百十四銀行	69,600,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	101,600,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	188,005,760	1.16%	令和21年12月26日
(株)百十四銀行	29,242,240	1.16%	令和21年12月26日
合計	388,448,000		

③寄付金の状況

区分	金額	備考
特別寄付金(教育活動収支/事業活動収入)	20,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/穴吹興産(株)
	20,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/(株)穴吹ﾊｳｼﾞﾝｸﾞｻｰﾋﾞｽ
	30,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/関西アセット㈱
	60,000,000	(株)穴吹カレッジサービス(受配者指定寄付金制度利用)
	9,100,000	令和5年度保護者会寄付金
一般寄付金(教育活動収支/事業活動収入)	300,000	寄付/善生清隆氏
現物寄付(特別収支/事業活動収入)	500,000	実習用エンジン/㈱ｽｽﾞｷ自販香川
	556,128	せとうち観光専門職短期大学寄贈図書
	476,500	科研費事業用PC
合計	140,932,628	

④補助金の状況

区分	金額	備考
国庫補助金(教育活動収支/事業活動収入)	37,754,716	企業主導型保育事業助成金/(公財)児童育成協会
	3,543,500	令和5事業年度授業料等減免費交付金/日本私立学校振興・共済事業団
県補助金(教育活動収支/事業活動収入)	8,932,000	香川県私立学校経常費補助金/香川県
	123,792,600	香川県私立専門学校授業料等支援補助金/香川県
	9,402,000	香川県私立専修学校各種学校職業教育振興費補助金/香川県
	19,320,000	看護師等養成所運営費補助金/香川県
	500,000	香川県外国人留学生就職促進事業費補助金/香川県
	263,791	高松市結核健康診断事業費補助金/高松市
施設設備補助金(特別収支/事業活動収入)	200,000	ｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰ自動車導入促進補助金/(一社)次世代自動車振興センター
	333,000	高松市屋外広告物改修等事業補助金/高松市
	9,900	おむつ処分費補助金/高松市
	3,333,000	R5年度歯科専門職養成所設備整備費補助金/香川県
合計	207,384,507	

⑤関連当事者等との取引の状況

属性	名称	資本金	事業内容	役員兼任	事実上の関係	備考
関係法人	(株)穴吹進学ゼミナール	25,000,000	進学塾	兼任1名	学生寮賃貸	
関係法人	(株)穴吹カレッジサービス	10,000,000	ソフト開発・物品販売　他	兼任1名	ソフト、物品購入	
関係法人	(株)あなぶきファシリティサービス	10,000,000	ビル清掃	－	清掃契約	
関係法人	穴吹エンタープライズ㈱	40,000,000	ﾎﾃﾙ・旅館事業　他	－	穴吹学園ホール指定管理	

⑥学校法人間財務取引
特になし